

9月は『がん征圧月間』

問／健康づくり課(保健センター内)
☎465-8611

市では、健康の保持増進、がんの早期発見・早期治療のために、協定医療機関で実施する個別がん検診(胃、肺、大腸、前立腺、乳、子宮がん検診)と指定日に保健センターで実施する集団がん検診(乳、子宮頸がん検診)を実施しています。

【個別がん検診のご案内】

●対象者／検診受診日に対象年齢以上で朝霞市に住民登録のある方

※実施期間中(平成25年5月1日～平成26年2月28日)1回限り、下記の金額で受診できます。

※勤務先で検診を受ける機会のある方は受診できません(勤務先の検診を受診してください)。

※実施期間中に同一種類のがん検診を2回(以上)受診されると全額自己負担になります。検診後の医療行為、再検査、精密検査等にかかる費用も全額自己負担です。

●受診方法／協定医療機関に直接お申し込みください(※医療機関によっては、予約が必要な場合もございます)。

→朝霞市の〇〇がん検診を受診したい旨を医療機関に伝えてください。

※協定医療機関は、健康カレンダー、市ホームページをご覧ください。健康づくり課へお問い合わせください。

●持ち物／健康保険証

※平成25年度がん検診無料クーポン券対象者(下記参照)は、無料クーポン券も忘れずにお持ちください。

集団がん検診のご案内は
33ページをご覧ください。



☆胃がん検診(30歳以上)☆

●検診費用：1,000円

●検診内容：問診、胃部レントゲン検査(バリウム)

※妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。

★前立腺がん検診(55歳以上男性)★

●検診費用：300円

●検診内容：問診、血液検査(前立腺特異抗原測定)

☆大腸がん検診(30歳以上)☆

●検診費用：300円

●検診内容：問診、便潜血検査2日法

※検便採取時に生理中の方、出血を伴う痔のある方は受診できません。

☆肺がん検診(30歳以上)☆

●検診費用：*200円

●検診内容：問診、胸部レントゲン検査

※65歳以上は結核検診

※問診の結果、医師が必要と認めた方のみ喀痰細胞診検査実施。実施した場合の検診費用は500円。全ての方が対象ではありません。オプションで実施した場合は全額自己負担になります。

※妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。

★乳がん検診(30歳以上女性)★

●検診費用：700円(30代・50歳以上)

900円(40代)

●検診内容：問診、視触診、乳房レントゲン検査(マンモグラフィ)

※妊娠中・授乳中の方、妊娠の可能性のある方は受診できません。

※40代は2方向、その他の年齢は1方向撮影。年齢によるマンモグラフィの撮影方向は国の指針で定められています。

★子宮がん検診(20歳以上女性)★

●検診費用：*600円

●検診内容：問診、視診、内診、頸部細胞診

※問診の結果、医師が必要と認めた方のみ体部細胞診実施。実施した場合の検診費用は1,000円。全ての方が対象ではありません。オプションで実施した場合は全額自己負担になります。

※妊娠中・生理中の方は受診できません。妊娠中の方は、妊婦健康診査で受診してください。

【平成25年度がん検診無料クーポン券対象者】

子宮頸がん検診(※子宮体部は対象外)		乳がん検診・大腸がん検診(男女)	
年齢	生年月日	生年月日	年齢
20歳	平成4年4月2日～平成5年4月1日	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	40歳
25歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日	45歳
30歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日	50歳
35歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日	55歳
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日	60歳

そのほか記載されている内容以外でも、問診や診察の結果、がん検診を受診できない場合がございます。

受診される前に医療機関にご確認のうえ、受診されるようお願いいたします。

【平成24年度朝霞市がん検診結果】

がん検診名	受診者数	要精検者	がん発見数
胃がん	4,533人	89人	0人
肺がん	10,594人	183人	4人
大腸がん	11,110人	777人	20人
子宮がん(頸部)	4,912人	32人	2人
子宮がん(体部)	642人	3人	0人
乳がん	4,686人	279人	7人
前立腺がん	4,086人	257人	20人

無料クーポン券は6月下旬に送付済です(オレンジ色の封筒)。7月1日以降朝霞市へ転入された方はご連絡ください。



※要精検者／がん検診を受診して精密検査が必要と診断された人数
※がん発見数／がんが発見された人数(がんの疑いの人数を含む)
※子宮がん(体部)については、子宮がん(頸部)を受診した人のうち、医師の問診等から検査が必要とされた人のみ受診

早期のがんは自覚症状がほとんどありません。がんは早期に発見し、早期に治療することで、治癒率はかなり高くなります。